

ミニコンサート プログラム一覧

- 第1回 2002年(平成14年度) 土田 英順さん チェロ演奏
- 第2回 2003年(平成15年度) 中島 聖山さん 尺八演奏
- 第3回 2006年(平成18年度) 渡辺大三郎さん クラリネット演奏
- 第4回 2007年(平成19年度) 北海道インターナショナルスクール合唱団
- 第5回 2008年(平成20年度) 藤扇 千女さん 藤扇流日本舞踊
- 第6回 2011年(平成23年度) 明楽みゆきさん チェンバロ演奏
桑折 広幸さん ミニギャラリー
- 第7回 2012年(平成24年度) 橋本賀寿井さん 山田流箏曲演奏
- 第8回 2013年(平成25年度) 杉田 知子さん ヴァイオリン演奏

平成 14 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会

ミニコンサートのプログラムが決まりました！！

ミニコンサートプログラム

日 時 平成 14 年 5 月 9 日 (木) 総 会 15:00～16:00
ミニコンサート 16:10～16:30
懇 親 会 16:30～17:20

会 場 (株)北方圏センター会議室
(札幌市中央区北 3 条西 7 丁目道庁別館 12 階)

土田 英順氏のチェロ演奏

〈曲 目〉 J. S. バッハ「無伴奏チェロ組曲 第 1 番 ト長調」

- | | |
|---------|--------------|
| ①プレリュード | ④サラバンド |
| ②アルマンド | ⑤メヌエット I. II |
| ③クーラント | ⑥ジーク |

土田 英順氏 プロフィール

桐朋学園大学音楽科卒業後、日本フィルハーモニー交響楽団に入団。1969 年首席チェリストとなり、ボストン交響楽団との楽員交換で渡米。同楽団での演奏の他、タングルウッド音楽祭にも参加。72 年からは新日本フィル首席となり、74 年から札幌交響楽団首席奏者を 22 年務める。97 年 1 月退団し、現在はフリーとして活躍。帯広の「十勝ひろびろ音楽祭」の音楽監督も長く担当。これまでにカーネギーホールでの演奏、77 年と 87 年にはベートーヴェンのチェロソナタ全曲演奏会を開催。オーケストラとの協演などソロ活動や多くの室内楽活動にも力を注いでいる。99 年 1 月より「土田英順のチェロを聴く仲間たち」定期演奏会を開催。CD に「メンデルスゾーンの室内楽 [I] [II] (91、92 年)」、「チェロ名曲選」(95 年)、「チェロの旅」(97 年)、「愛の花束」(2000 年) がある。

* ミニコンサートに引き続き、懇親会 (3,000 円) を予定しております。
ぜひご参加くださるようお待ちしております。

連絡先：北海道・マサチューセッツ協会 TEL (011) 231-3392
FAX (011) 231-3666

平成 15 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会

ミニコンサートのプログラムが決まりました！！

ミニコンサートプログラム

平成 15 年 5 月 9 日 (金) 総 会 15:00~16:00
ミニコンサート 16:20~16:40

会 場 (社)北方圏センター会議室

(札幌市中央区北 3 条西 7 丁目道庁別館 12 階)

尺八演奏

中島 聖山氏主宰

新都山流尺八聖琳社の皆様

中島 聖山氏 プロフィール

1970 年新都山流尺八「聖琳社」を結成。以来、文化使節としてヨーロッパ各国、米国、中国の各都市で演奏。特に、北海道と米国マサチューセッツ州の姉妹提携の周年事業では、毎回演奏交流会をお願いしています。

< 曲目 >

「春 風」

中尾 都山 作曲

尺八一部 中島 聖山 山下 静山 吉本 啄山

尺八二部 進屋 芳山 岡 篤山 横川 幹山

解 説：日本で初めての尺八二部合奏曲として、明治 37 年 12 月に大阪で作曲されました。のどかな春の野にそよ吹く春風のこち良さと、青く芽吹く新緑の季節のすがすがしい情景を表現しています。

「尺八四重奏曲 第一番」

山本 邦山 作曲

尺八一部 中島 聖山 吉本 啄山

尺八二部 山下 静山

尺八三部 岡 篤山 横川 幹山

尺八四部 進屋 芳山

解 説：長管（2 尺 1 寸）を使って作曲した山本邦山の処女作で、尺八特有のやわらかいハーモニーと 1 尺 6 寸、1 尺 8 寸、2 尺 1 寸という 3 種類の尺八による力強いアンサンブルが楽しめます。

事務局：北海道・マサチューセッツ協会 TEL (011) 231-3392

FAX (011) 231-3666

平成 18 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会

ミニコンサートのプログラムが決まりました！！

ミニコンサートプログラム

日 時 平成 18 年 5 月 9 日 (火) 総 会 15:00~16:00

ミニコンサート 16:20~16:40

会 場 (社) 北方圏センター会議室 (札幌市中央区北 3 条西 7 丁目 道庁別館 12 階)

渡部大三郎(クラリネット)と新村泰文(ドラムス)のコラボレーション

曲 目 後藤 丹 作曲 クラリネットと小太鼓のための「道化役者」
ジョージ・ガーシュイン作曲 「サマータイム」

演奏者ご紹介



渡部 大三郎 氏 (クラリネット)

武蔵野音大卒、ポストン大を経て 1978 から 2005 年春まで札幌クラリネット奏者。ポストン響メンバーとの共同制作 CD 「北の音楽仲間」を始めソロ、室内楽でも活発な活動を続けている。最近では札幌がッブスで羽田健太郎との共演などジャズでも好評を博す。

現在、大谷短大及び北海道教育大講師。
(北海道・マサチューセッツ協会 会員)



新村 泰文 氏 (ドラムス) 友情出演

新進気鋭のドラム・パーカッション奏者。幼少時より和太鼓を学び、後にクラシックを通じ西洋打楽器の世界へ。ジャンルにとらわれない独自の音楽を創造。

芸術鑑賞団体主催コンサート及び教育機関への招聘、また 2005 年ジルベスターコンサートでは札幌と共演し絶賛される。

現在、経専音楽放送芸術専門学校講師

平成 19 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会

ミニコンサートへのご招待

北海道インターナショナルスクール合唱団の演奏

日 時 平成 19 年 5 月 8 日(火) 総 会 15:00~16:00

ミニコンサート 16:20~16:40

会 場 (社)北方圏センター会議室

(札幌市中央区北 3 条西 7 丁目道庁別館 12 階)

曲 目 ブロードウェイミュージカルメドレー(合唱団員 約 30 名)

〈オクラホマ・コーラスライン・オズの魔法使い・他〉



学校ご紹介 北海道インターナショナルスクール (札幌市豊平区平岸 5-19-1-55)

戦後、真駒内米軍基地にあった学校閉鎖後、1958 年北海道アメリカンスクールとして設立。1961 年北海道インターナショナルスクール(HIS) となり、翌年福住新キャンパスに移転。1995 年札幌市と北海道の支援を受け、平岸の新校舎に移り現在に至る。現在は、23 カ国の 3 歳~18 歳の生徒約 180 人が在籍。校舎に隣接して広々とした寮もある。すべての授業が英語で行われ、個々の独自性と価値を尊重し、創造をのばす教育をめざす。

「北海道インターナショナルスクール合唱団」は、2000 年発足。毎年、Kitara でのコンサートや札幌各地でコンサートを実施。2003 年札幌市民合唱祭の札幌市民芸術大賞受賞。従来の合唱形式にとられない踊りや振り付けを取り入れたユニークな演奏をモットーとする。 (指導:杉野 豊教諭)

平成 20 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会 アトラクション

藤扇流日本舞踊へのご招待

—札幌本部 藤扇千女先生の舞踊です—

日 時	平成 20 年 5 月 13 日(火)	理事会	14:00~14:50
		日本舞踊	15:00~15:15
		総 会	15:20~16:30

会 場 北農健保会館 3 階会議室「芭蕉」
(中央区北 4 条西 7 丁目 1-4)

演 目	・ 端唄「明治一代女」(唄 市丸) (高橋 美智子)
	・ 端唄「さのさ」(唄 美空ひばり) (藤扇 千洋)
	・ 長唄小曲「恋の風鈴」 (藤扇 千女)



ご紹介 東京藤扇流舞踊研究所 札幌本部 藤扇 千女 先生
東京藤扇流家元(藤扇裕士)直伝のお稽古で、気軽に踊れる古典小曲・小唄・
端唄・歌謡舞踊・民謡舞踊などの振り付け踊りの指導をされています。
道新文化センター・リフレ札幌・サッポロファクトリー・札幌カルチャーセン
ターなどの教室を担当されています。先生のお稽古場(南 10 西 1)もあります。
また梅后流江戸芸かっぱれ(芸名：櫻川后力)も教えておられます。
(住 所) 札幌市豊平区中ノ島 1 条 1 丁目 3-10-505 T/F(011)-815-5888

平成 23 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会 ミニコンサート

あけら

明楽みゆきさん チェンバロ演奏プログラム

日時：平成 23 年 4 月 27 日(水)午後 2 時 50 分～

会場：北海道・マサチューセッツ協会 総会会場 (KKR ホテル札幌 3 階「エルム」)

(札幌市中央区北 4 条西 5 丁目南向き)



演奏曲目

バッハ 「アヴェ マリア」	ラモー 「舞曲」
ヘンデル 「懐かしき木陰よ」	ヘンデル 「パッサカリア」
山田耕筰 「この道」	

[プロフィール] チェンバロ奏者：明楽みゆき

京都出身。大阪音楽大学音楽学部卒業。同学部専攻科修了。大阪音楽大学附属音楽学園、大阪成蹊女子大学各講師を経て現在札幌にてフリー活動。ピアノを V. マルグリシ氏（独・フライブルク音楽大学）に師事しアーティストディプロマ取得。フランス国立リヨン・オペラ座管弦楽団及びブリュッセルカルテットのメンバーとの共演を始め多数の音楽祭に出演し、好評を博す。

2001 年より美術作家とのコラボレーションシリーズ開始。時計台ニューイヤーシリーズのプロデュース、「音と言葉の絆プロジェクト」にて朗読とチェンバロ即興演奏による公演など多彩な活動を展開中。2006 年ベルギーにてチェンバロコンサート。2009 年小樽住吉神社、小樽市能楽堂にてコンサート。2008 年、2008 年北海道大学 総合博物館市民セミナー講師。ソロ、通奏低音奏者として活躍。2009 年 7 月より石狩美術館コンサートのプロデュース。2010 年 6 月、北前船の船主子孫として、「現代版北前船ツアー」(小樽—京都)を企画実施、京都東福寺にて演奏会実施。古楽研究会「Origo et practica」、日本イタリア古楽協会所属。

平成 23 年度 北海道・マサチューセッツ協会 ミニギャラリー

ひろ くわおり ^{ダン} 暖ボールアート ギャラリー

日時：平成 23 年 4 月 27 日(水) 午後 2 時～午後 4 時

会場：北海道・マサチューセッツ協会 総会会場 (KKR ホテル札幌 3 階「エルム」)

(札幌市中央区北 4 条西 5 丁目南向き)



展示作品名

- | | |
|-------------|------------|
| ① 札幌 雪の街角 | ⑥ 北のエゾフクロウ |
| ② 北の漁港 | ⑦ 黄金湯の赤い |
| ③ 北の銀鮭 | ⑧ 北の白馬 |
| ④ 見る初春 | ⑨ 北の山桜 |
| ⑤ なつかしき黄金道路 | ⑩ 雪の帆船 |

[プロフィール] 暖ボールアーティスト：ひろ・くわおり (本名：桑折 広幸)

北海道えりも町出身。日本不動産専門学院卒。名古屋、札幌にて不動産会社に勤務。1976 年「札幌こんぶ屋」中央区南 12、西 15 番 563-3360 開業。1985 年より「昆布と健康」と題する講演活動(80 回を超える)。1998 年より 6 年間、海外ボランティア活動としてパキスタンに昆布を贈る。2000 年には自らパキスタンに赴く。2003 年より、暖ボールアートの画家として活動し、個展を開催する。2004 年、「札幌昆布ものがたり」で新風舎出版賞ノンフィクション部門最優秀賞を受賞。2006 年「北海道らしい食づくり名人」として北海道登録される。「札幌こんぶ屋」代表を務め、昆布巻き作りの名人として全国的に有名である。

2007 年名古屋中日ギャラリーにて、暖ボールアート個展・2010 年東京シビックセンターにて暖ボールアート個展を開催。昆布商人画家として、札幌を中心に、今日まで 12 回の暖ボールアート個展を全国各地で開催している。今後、国際的に世界の子どもたちに身近な段ボールを使って絵を描いてほしいと願っている。

平成 24 年度 北海道・マサチューセッツ協会総会

ミニコンサート

橋本賀寿井 さん 山田流箏曲演奏プログラム

日時：平成 24 年 4 月 25 日(水) 午後 2 時 50 分～ 3 時 05 分

会場：北海道・マサチューセッツ協会 総会会場 (KKR ホテル札幌 3 階「エルム」)

(札幌市中央区北 4 条西 5 丁目南向き)

演奏曲目 4 人合奏

「六 段」(八橋 検校 作曲)

「飛 躍」(久本 玄智 作曲)



[プロフィール] 山田流箏曲教授 二世 橋本 賀寿井

札幌出身。初世 橋本賀寿井の三女として生まれ、幼少より箏を学ぶ。

1968 年(昭和 43 年) 二世 橋本賀寿井を襲名。

1978 年(昭和 53 年) NHK テレビ「邦楽回り舞台」全国放送に出演。

1992 年(平成 4 年) 札幌共済ホールで、「橋本賀寿井リサイタル」を開催。

1996 年(平成 8 年) 札幌市民文化奨励賞を受賞。

1997 年(平成 9 年) 「ミュンヘン札幌姉妹都市提携 25 周年記念邦楽コンサート」に出演(ミュンヘン市で開催)。

現在、札幌三曲協会理事。

教室 (060-0042 札幌市中央区大通西 11 丁目橋本ビル 5 階 TEL 011-251-8811)

杉田知子さん ヴァイオリン演奏プログラム

日時：平成 25 年 4 月 23 日(火)午後 2 時 50 分 ～ 3 時 10 分

会場：北海道・マサチューセッツ協会 総会会場 (KKR ホテル札幌 3 階「エルム」)

(札幌市中央区北 4 条西 5 丁目南向き)

演奏曲目

- | | |
|-------|--------------|
| バッハ | 「 G 線上のアリア 」 |
| モンティ | 「 チャールダーシュ 」 |
| ビーゼース | 「 マサチューセッツ 」 |
| 高階 哲夫 | 「 時計台の鐘 」 |



[杉田 知子 プロフィール] —ヴァイオリニスト杉田知子公式ホームページより—

北海道美唄市出身。フェリス女学院短期大学音楽科卒業。ソロ・室内楽を中心に道内外でクラシックからポピュラー・ジャズに至るレパートリーで幅広い活躍をしている。

1994 年女性だけの弦楽四重奏団「カルテット・クオーク」を結成・主宰し、2004 年には、海道文化財団ほっかいどう移動小劇場事業音楽部門で推薦団体となる。これまでに、数多くのアーティストのコンサート・レコーディングに参加する。ソロ・カルテットなどで身障者施設、介護施設、病院、学校、幼稚園など訪問演奏を積極的に行っている。2002 年、ファーストアルバムをジャズギタリスト笹島明夫(7月功在住)とカリフォルニアで収録。2012 年、再びジャズギタリスト笹島明夫と共にセカンドアルバム「Autumn Leaves」を発表。

<近年の活動から> ・安田 侃個展オープニングコンサート(美唄アルテピアッツァ) ・有珠善光寺 200 年記念コンサート ・日本チャータークルーズ船「ふじ丸」(28,000 ト)北海道クルーズ演奏会 ・北海道観光連盟主催「スノードリーム北海道」2007 年・2008 年演奏会(銀座ソニービル) ・日本製鋼所室蘭製作所 100 周年記念コンサート ・平野啓子朗読会「銀河鉄道の夜」に共演(J R北海道本社ビル) ・小樽市能楽堂「能楽に触れる」にて藤間扇久華(日本舞踊)と共演 ・ロッド・スチュワート札幌公演に出演(真駒内アイスアリーナ) ・「EXILE」カウントダウンコンサート出演(札幌ドーム) ・「札幌コレクション」にて DAISHI DANCE と共演(月寒アルファコートドーム)など。現在 ヤマハポピュラーミュージックスクールスタッフ講師。ISK 札幌インターナショナルスクール講師。伊達メセナ協会講師。